



やまぶき

一関市立大原小学校 校報 No. 5

2025.6.12 文責：校長 松田

第1回校内授業研究会

6月5日(木)に、今年度1回目の校内授業研究会を行いました。

研究主題は「児童が主体的に取り組む授業づくり～学び合いの充実をとおして～」です。10月2日(木)には、一関市教育委員会総合訪問が予定されており、今年度は算数科に絞らずに多教科・多領域の幅広い授業や活動を行いながら、指導の在り方について研究を進めていきます。

今回は、6年生が算数「分数÷分数」の授業をしました。わかるまで粘り強く考え、全員で答えを導き出す授業となりました。全校集会で話した「心を集中させて学ぶ」姿が見られ、とてもうれしく思いました。

どの学年でも子供たちが友達との対話を通して、学びを深めていけるように取り組んでいきます。



大東地区幼保小研究会

幼保小連携とは、幼稚園、保育園、認定こども園、小学校などが、就学前施設と小学校の間の連携・接続を推進する取り組みです。目的は、幼児期の教育と小学校教育を円滑につなぎ、子供たちの発達や学びの連続性を保障することです。大東地区では、幼保小のお互いの授業を参観したり、子供の成長状況や発達段階に関する情報を共有したりしています。

6月12日(木)には、本校1年生の国語の授業公開を行いました。先生のお話をしっかり聞く姿、進んで発言する姿、大きな声で音読する姿が見られました。楽しく授業をしている姿を見て、入学後の成長とこれまでの幼保小連携の成果を感じました。参観された先生方からも「落ち着いていて立派でした」とのお言葉をいただきました。

これからも連携を大切にしながら、子どもたちの力を育てていきたいと思っています。



I 学年PTAレク

6月6日(金)にI学年PTAで食に関する授業(親子合同)・給食試食会・ゲーム遊びの学年行事を行いました。

4校時には、大東学校給食センター栄養教諭の先生から食の授業を親子一緒に受けました。1年生は「げんきのひみつはなんだろう」を課題に、朝ごはんの大切さについて学習しました。バランスよく食べることで元気がでることを学びました。

次に、保護者の方は子供たちの給食準備や給食の様子を見たり、実際に給食準備を体験し試食したりしました。子供たちは、おうちの方と一緒に給食を食べることができて、とても喜んでいました。

午後は、頭や体を使った親子でのゲーム遊びを行い、盛り上がりしました。

親子の絆がより深まる機会となりました。



全国体力テスト

全国体力テストの主な目的は、子供の体力や運動能力の現状を把握し、学校での体育指導や体力向上に役立てるためです。具体的には、日常的な運動習慣の状況を把握し、改善を促すことで、運動能力を高め、健康な生活習慣を促すことを目指しています。

6月10日(火)に、1・6年、2・5年、3・4年の兄弟学年ごとに体力テストを行いました。上学年の児童が下学年のお手本となるよう意識して行動する姿が印象的でした。また、自分の記録に挑戦するだけでなく、励ましの声かけやアドバイスを通して、下学年のやる気を引き出す場面も多く見られました。

全校が一丸となって取り組んだ体力テスト。体力の向上はもちろん、異学年のつながりや思いやりの心の育成にもつながる貴重な機会となりました。



クラブ活動(4~6年)

クラブ活動は、学年の異なる児童が、互いに教え合ったり、助け合ったりしながら、協力して活動することにより、年齢の異なる仲間を思いやる心や豊かな人間関係を育むことがねらいです。

また、子供にとって、自分の興味・関心のある活動に取り組むことは大きな魅力になっています。

10日(火)のクラブ活動でも、4~6年生の子供たちは伸び伸びと楽しく活動していました。



リレー



折り紙



スライムづくり



チョコマシュマロづくり